建築家　篠原一男 生誕百年　作品集の復刻版

『Shinohara Kazuo／篠原一男 ／TOTO出版　2025』

著者紹介	建築家・日本建築学会作品賞（1971）、芸術選奨文部科学大臣賞（1989）、紫綬褒章（1990）、勲三等旭日中綬章（2000）他
本の内容	建築家・篠原一男、生誕100年を記念して復刻された作品集である。本作品集の初版は、1996年に行われた『篠原一男展』にあわせて出版された。篠原一男は、自らの作品を四つの時期に分類し、それぞれを『様式』としてその設計思想を述べている。この作品集は、これから考えるべき建築の芸術性、また建築家の作家性について大きなヒントを与えてくれる。
こんな人に読んでほしい	日本の建築家の仕事や考えを知りたい学生
おすすめコメント	篠原一男は、日本の建築史上、最も重要な建築家の一人です。本作品集から『芸術としての建築』を考えることができます。

配置場所はこちら↓

建築学科／谷川　大輔